

赤十字は、 動いてる！

赤十字は、最前線に立つ人、それを背後で支える人、そして何よりも、
活動を寄付で支援してくださる人、関わるすべてのみなさん一人ひとりと動き続けています。
人間のいのちと健康、尊厳が守られる世界を信じて。これまでも。これからも、ずっと。



「人間のいのちと健康、尊厳を守る」赤十字活動の安定と継続のために皆様のご支援をよろしくお願いいたします

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

①いのちを救う



能登半島地震災害
災害が発生した場合、直ちに医療救護班の派遣や救援物資の配布等さまざまな支援活動を行っています。



世界191の国や地域に広がる赤十字の一員として、
紛争や災害で苦しむ人々に対する緊急救援や長期的な開発協力に取り組んでいます。



救急法や健康生活支援講習など、健康で安全な生活を送っていただくための講習会を県内各地で開催しています。

赤十字活動資金の使い道



②ひとを育む



未来を担う子どもたちが赤十字精神に基づき、
世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、
「気づき・考え・実行する」力を育んでいます。

③ちいきを支える



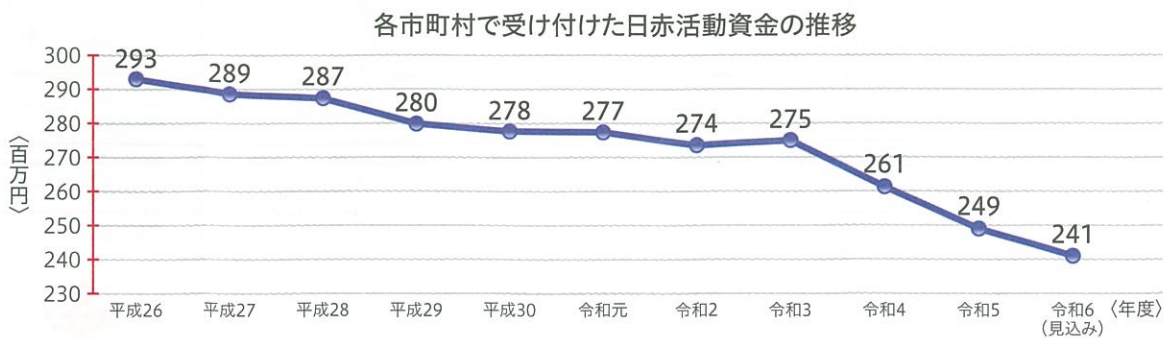
各市町村に組織される地域奉仕団、青年奉仕団、専門知識・技術を持つ特殊奉仕団が、県内各地でさまざまなボランティア活動に取り組んでいます。



体験型など実践的なセミナーを開催し、防災・減災の意識の向上と、自助と共助に役立つ知識や技術を普及しています。

〈その他の赤十字事業の主な財源〉
医療事業(赤十字病院) = 診療報酬
血液事業(血液センター) = 血液製剤の供給収入
社会福祉事業(乳児院) = 措置費収入等

セミナー名	内 容	時間/対象
ひなんじょ たいけん	避難者の受け入れから部屋割り、トイレ問題、ペットの対応などを机上で模擬体験します。	90分程度/ 子ども~大人
家具安全対策ゲーム (KAG)	ご自宅の平面図を描きながら、地震の危険性や家具の安全対策などについて学べるプログラムです。	40分程度/ 子ども~大人



日赤活動資金と義援金の違い

■日赤活動資金とは

赤十字の活動を支えるお金

皆様からいただくご寄付は、災害救護や防災教育などのちと健康、尊厳を守る赤十字活動に使わせていただいています。

STEP 1



寄付者

STEP 2



医療救護・こころのケア



防災などの教育



AED講習

STEP 3



さまざまな方々を支援



■義援金とは

被災された方々へ贈るお金

被災都道府県に設置される義援金配分委員会へ全額をお送りし、市区町村等を通じて、被災地の方々の生活支援に役立てられます。

STEP 1



寄付者

STEP 2



義援金受付団体
(自治体・
日本赤十字社等)

STEP 3



義援金配分委員会
(被害状況に応じて
配分額の決定)

STEP 4



被災地の市区町村
(被害状況の把握
義援金の配分)

STEP 5



被災された方々

寄付方法のご案内

自宅の玄関

自治会や赤十字奉仕団等の皆様のご協力のもと、戸別訪問による募集を行っています。

口座振替・クレジットカード

預金口座からの振替により定期的に納入していただけます。
また、日本赤十字社のホームページからクレジットカード決済がご利用いただけます。

税制上の 優遇措置

〈個人〉所得税、個人住民税などの控除
〈法人〉法人税の控除
※詳しくは、最寄りの税務署などにご相談ください。

市町村窓口

日本赤十字社長野県支部または各市町村の赤十字窓口で随時受け付けています。

遺贈・相続財産

遺贈や相続財産による寄付を受け付けています。
これらの寄付金は相続税などの優遇措置が受けられます。



詳細については、日本赤十字社長野県支部ホームページ「寄付する」のページをご覧ください。

各市町村の赤十字事務局で受け付けした会費等の情報は、地域の実情に合わせて、登録・管理をしています。



日本赤十字社 長野県支部
Japanese Red Cross Society

〒380-0836 長野市南県町1074
TEL:026-226-2073
<https://www.jrc.or.jp/chapter/nagano/>

詳細はコチラから

日赤長野県支部 検索



日赤活動資金申込書

太枠内をご記入ください

金額	円	申込年月日	令和 年 月 日
住所	〒 ー		
氏名	フリガナ		
地区名 町会名等	【地区】: 【町会】: 【組等】:	取扱者印	

【個人情報について】日本赤十字社長野県支部は、日赤活動資金へのご協力に際して取得する個人情報について、厳重に管理・保護を行うとともに、日赤活動資金募集活動のためにのみ使用します。



ご協力ありがとうございました。

日本赤十字社

領収書	
金額	円
氏名	様
上記金額を領収しました。	
令和 年 月 日	
取扱者印	
日本赤十字社長野県支部	